

こどもまんなか社会の実現



第1回

2027年 1月30日（土） 14:00～16:00



にしざき めぐみ
西崎 萌 氏（一般社団法人Everybeing共同代表）

『子どもの声を聴くってどういうこと？』

主催：久留米市 共催：福岡県久留米児童相談所・NPO法人にじいろCAP

第2回

2027年 2月6日（土） 14:00～16:00



やまぐち しゅうへい
山口 修平 氏（社会福祉法人一宮学園 副施設長）

『性被害の影響とその回復
～安全で安心な生活の営みの中で～』

主催：福岡県久留米児童相談所 共催：NPO法人にじいろCAP・久留米市

第3回

2027年 2月13日（土） 14:00～16:00



にしざわ さとる
西澤 哲 氏（山梨県立大学大学院特任教授）

『性暴力を受けた子どもの理解と支援』

主催：NPO法人にじいろCAP 共催：久留米市・福岡県久留米児童相談所

会場はいずれも えーるピア久留米 視聴覚ホール 手話通訳・要約筆記あり

入場無料
事前申込
不要

直接会場へお越しください。
駐車場には限りがございますので公共交通機関のご利用をお勧めします。

一時保育
無料
要申込

一時保育をご利用の際は
10日前までに予約申し込み
が必要です。詳細は裏面を
ご覧ください。



これは音声コードです

明日の久留米をつくるために

福岡県久留米児童相談所、久留米市家庭子ども相談課、NPO法人にじいろCAPが協働で開催する連続講座です。

子どもの視点に立ち、子ども理解を深めることは、子どもが安心して育つ地域づくりであり、明日の久留米を担う人たちを育てることだと信じます。

2027年

第1回

1月30日(土) 西崎 萌 氏 Megumi Nishizaki

国際基督教教育大学教養学部卒業、筑波大学大学院教育学研究科修了(修士:教育学)。民間企業や高校教員を経て、子ども支援専門の国際NGOセーブ・ザ・チルドレンにて、国内外の子どもの権利保障に関わる政策提言等に携わる。2022年8月よりこども家庭庁設立準備室(現・こども家庭庁)アドバイザーを兼務。2023年11月一般社団法人Everybeing設立、共同代表。NPO法人全国子どもアドボカシー協議会理事。文教学院大学非常勤講師。

第2回

2月 6日(土) 山口 修平 氏 Shuhei Yamaguchi

社会福祉法人児童愛談会一宮学園、副施設長。児童相談所での勤務を経て、児童養護施設一宮学園にて児童指導員として10年間勤務。施設内の事件を契機に「性」についての学びを始め、性被害の防止、トラウマと心身の回復、1人ひとりを大切にする支援とは等、研究と実践のサイクルの中、日々奮闘している。現在は、施設の運営管理・人材育成・養育者への支援、地域子育て支援にもテーマを広げ、全国各地で講演多数。

第3回

2月13日(土) 西澤 哲 氏 Satoru Nishizawa

山梨県立大学大学院 人間福祉学研究科 特任教授。日本子ども虐待防止学会理事。虐待死亡事例検証、要保護児童対策地域協議会、社会的養護の支援に関わり、虐待などでトラウマを受けた人々のカウンセリング等も行う。「子ども理解を深めるための連続講座」では、第1回から講師を務める。著書「子ども虐待への挑戦」(共著。誠者書房)、「子ども虐待」(講談社)など多数。

《一時保育(無料)のご案内》

- ◆各回 開催日の10日前までに予約が必要です。
- ◆対象は、生後6か月～小学校就学前までのお子様です。

一時保育のお申し込み方法

- ◆お申込みは右のQRコードを読み取って、申込フォームに必要事項を入力し送信してください。
- ◆予約後キャンセルの場合は必ず下記までお電話ください。



お問い合わせ

久留米市家庭子ども相談課
(久留米市要保護児童対策地域協議会事務局)
TEL:0942-30-9208(平日8:30~17:15)

《会場のご案内》

★えーるピア久留米 視聴覚ホール

〒830-0037

福岡県久留米市諏訪野町1830-6

電話:0942-30-7900/FAX:0942-30-7911

講座に関する最新情報はこちらから

- 感染症その他理由により、やむをえず開催方法等に変更がある場合は、久留米市公式ホームページでお知らせします。

